

定期作況報告

(平成 19 年 6 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

5 月下旬から 6 月中旬までの気象は以下のように推移した。

5 月下旬：平均最高気温が 11.5℃ (-3.3℃)、平均最低気温が 3.3℃ (-2.9℃) とそれぞれ平年より低かったため、平均気温は 7.8℃ (-2.7℃) と平年より低かった。降水量は 47mm (174%) と平年より多かった。日照時間は 48.8 時間 (86%) と平年並であった。畑地温は 6.6℃ (-2.7℃) と平年より低かった。

6 月上旬：平均最高気温が 17.9℃ (+2.6℃) と平年より高かったため、平均気温は 12.3℃ (+1.0℃) と平年よりやや高かった。降水量は 12mm (41%) と平年より少なかった。日照時間は 78.3 時間 (162%) と平年より多かった。畑地温は 8.8℃ (-1.5℃) と平年より低かった。

6 月中旬：平均最高気温が 20.3℃ (+2.8℃)、平均最低気温が 11.4℃ (+1.8℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 15.7℃ (+2.3℃) と平年より高かった。降水量は 8mm (47%) と平年より少なかった。日照時間は 52.1 時間 (112%) と平年並だった。畑地温は 12.6℃ (+0.2℃) と平年並であった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 11.8℃ (+0.1℃) と平年並であった。降水量の 3 旬の合計は 67mm (92%) と平年並であった。日照時間の 3 旬合計は 179.2 時間 (118%) と平年並であった。畑地温は 5 月下旬と 6 月上旬が平年より低かったため、3 旬の平均は 9.2℃ (-1.4℃) と平年よりやや低かった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温はともに平年並で推移している。

a. 気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	7.8	10.5	△ 2.7	12.3	11.3	1.0	15.7	13.4	2.3	11.8	11.7	0.1
平均最高気温 (°C)	11.5	14.8	△ 3.3	17.9	15.3	2.6	20.3	17.5	2.8	16.4	15.8	0.6
平均最低気温 (°C)	3.3	6.2	△ 2.9	7.3	7.1	0.2	11.4	9.6	1.8	7.2	7.6	△ 0.4
降水量 (mm)	47	27	20	12	29	△ 17	8	17	△ 9	67	73	△ 6
降水日数 (日)	5	4	1	3	4	△ 1	2	3	△ 1	10	11	△ 1
日照時間 (hrs)	48.8	56.8	△ 8.0	78.3	48.4	29.9	52.1	46.7	5.4	179.2	151.9	27.3
平均畑地温 (10cm, °C)	6.6	9.3	△ 2.7	8.8	10.3	△ 1.5	12.6	12.4	0.2	9.2	10.6	△ 1.4
最多風向	ENE			E			SW					
平均風速 (m/s)	2.4			1.3			1.9					

注 1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～6 月 20 日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	568	149	318	433
平年	588	146	314	514
比較	△ 20	3	4	△ 82

Ⅱ 作 況

1. 牧 草

1) 採草型 チモシー (1 番草)

作況 平年並み

事由:

5 月中・下旬の気温が平年より低く推移したため、春の生育は遅れが認められたが、6 月上・中旬の気温は平年より高めに推移したことから、生育は順調に進んだ。1 番草の出穂始は 6 月 19 日と平年より 4 日遅かったものの、6 月 20 日の草丈は 85cm とほぼ平年並みであった。

このことから、1 番草の目下の作況は平年並みと判断された。

調査項目:

出穂始 (月. 日)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
6.19	6.15	4	85	89	△4

注) 平年値は前 5 か年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (2 番草)

作況 やや不良

事由:

5 月下旬は気温が平年より低い傾向で推移したため、生育は緩慢であった。一方、6 月上・中旬の気温は平年より高く推移したが、2 番草の草丈は平年よりやや低く、乾物収量は平年比が 93 とやや低収であった。

このことから、2 番草の作況はやや不良と判断された。

調査項目:

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
51	56	△6

注) 平年値は前 5 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
181	186	△5	18.3	19.5	△1.2	33.1	35.6	△2.5	93

注) 平年値は前 5 か年の平均値